

ほんぶん
本文 7 ページ

かね しかい
お金について理解しよう

かね しょうひせいかつ さい しはらいしゅだん か じぶん せいかつ むす
お金は、消費生活をする際の支払手段として欠かせません。自分の生活と結びつ
けて、お金の流れについて考えてみましょう。

わたし はたら しゅうにゅう え しゅうにゅう ぜいきん しょくひ すいどうだい だい
まず、私たちは働いて収入を得ます。収入から税金や食費、水道代、ガス代、
やちん でんきだい しゃかいほけんりょう しはら
家賃、電気代、社会保険料などを支払います。お小遣いなど、好きなように使え
るお金は意外と少ないです。

テーマ 1

かね しはら
お金を支払う、カード払いについて

げんきんいがい しはらいほうほう か すす
現金以外にいろいろな支払方法があり、キャッシュレス化が進んでいます。キャ
ッシュレスとは、現金を使わない支払方法のことです。ここで、契約関係が複雑
なクレジットカード払いについて、理解しましょう。

もんだい
クイズ問題 6

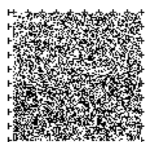
か もの ごじつ だいきん しはら つぎ
買い物をした後日に代金を支払うことになるのはどれですか。次の A、B、C から
えら
を選んでください。

- A. デビットカードで買う。
- B. クレジットカードで買う。
- C. プリペイドカードで買う。

こた
答えは、B. クレジットカードで買う です。

かいせつ
解説

クレジットカードで買うと、カード会社が代金を立て替えて販売店に支払いま
す。消費者は先に商品を手に入れて、支払期日までに一括または分割でカード
がいしゃ しはら
会社に支払います。そのため、支払期日までに、お金を用意しておく必要があります。



クレジットカードの仕組みについて

クレジットカードを使うためには、次のような手続きが必要です。

1. 消費者は、あらかじめカード会社にクレジットカード契約の申込みをし、カード会社はクレジットカードを発行します。
2. カードが発行されたら、消費者はクレジットカードを使って販売店で買い物をし、販売店は消費者に商品を引き渡します。
3. カード会社は消費者の代わりに商品の代金を立替払し、販売店はカード会社に売上げに応じた手数料を支払います。
4. カード会社は、クレジットカード契約で定めた支払期日に、消費者の銀行預金口座から立て替えた商品の代金を引き落とします。

クレジットカードの支払方法と手数料について

クレジットカードの支払方法は主に次の3つがあります。

1. 一括払い
2. 分割払い
3. リボルビング払い

一括払いは、代金を一括で支払う方法で、手数料はかかりません。分割払いは、代金を何回かに分けて支払う方法で手数料がかかります。リボルビング払いは、月々の支払金額を毎月一定額または残高に対して一定率に決めておいて支払う方法です。リボ払いともいいます。手数料がかかります。

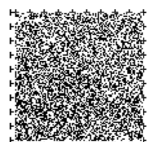
ワーク

次の1、2、3について考えてみましょう。

1. クレジットカードのメリットとデメリットを、消費者、販売店、カード会社の立場で考えてみましょう。
2. クレジットカードで購入した商品は、カード会社への支払が完了するまでは誰のものでしょうか。
3. クレジットカードの普及は、消費生活にどのような影響をもたらしたでしょうか。

ヒント

クレジットカードの仕組みの説明や、インターネットの普及との関係から考えてみてください。



クイズ問題 7

クレジットカードの支払方法で、1つ1つの商品の残高が分かりにくいのは、どれですか。次のA、B、Cから選んでください。

- A. 36 回分割払い
- B. リボルビング払い
- C. ボーナス 1 回払い

答えは、B. リボルビング払い です。

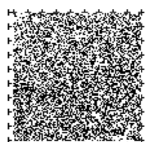
解説

リボルビング払いは、リボ払いともいいます。リボ払いは、月々の支払を一定額または残高に対する一定の割合に抑えられますが、支払期間が長くなりがちなので、手数料がかさみ、その結果支払総額も増えます。リボ払いは定期的な支払が続くので、残高が分かりにくくなります。

ワーク

キャッシュレス時代の様々な支払方法の特徴を調べてみましょう。また、電子マネーを含むプリペイドカードやデビットカードの具体的な例をあげてみましょう。

クレジットカードには、買い物に使うショッピング機能だけでなく、お金を借りるキャッシングという機能もあります。クレジットカードを使ったキャッシングは、消費者金融からお金を借りるのと同じです。カードの使い過ぎに注意しましょう。



テーマ 2

お金を借りる

クイズ問題 8

自動車教習所へ通うため、金融機関から20万円を年利17%で借りました。毎月5千円ずつ返済した場合、返済総額はいくらになりますか。次のA、B、Cから選んでください。

- A. 約23万円
- B. 約26万円
- C. 約29万円

答えは C. 約29万円 です。返済が終了するのに、5年かかります。

解説

金融機関からお金を借りたら利息を付けて返します。借りた金額を元金、利息の割合を金利、年当たりの金利を年利といいます。利息は、元金×年利×借入期間、で計算できます。

月々決まった金額を返済した後の残金に対して、また利息が付くので、少額ずつ返済する場合は返済期間が長くなり返済額の合計は高くなります。返済が必要な貸与型の奨学金制度、住宅ローンも借金であることは同じです。借りる前に、金融機関が提示する返済計画表を確認し、目的の実現後の返済計画を具体的に考えましょう。

プラスα問題

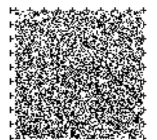
20万円を年利17%で借りて、1か月後に一括して返済する場合と、毎月2万円ずつ返済する場合のそれぞれの返済総額を計算して、返済期間によって返済総額が変わることを実感してみましょう。

ヒント

1か月後の利息は、元金×年利×借入期間、で計算できます。20万円に年利17%をかけ、12か月で割ると1か月後の利息となります。

1か月後に一括返済する額は、元金に1か月後の利息を加えた

ものになります。



元金と利息を合わせた毎月の返済額が一定の返済方法を元利均等返済といいます。毎月2万円ずつ返済する場合、2万円には利息が含まれているので、2万円を返済しても元金に充当される返済額は、2万円から利息を引いたものになります。翌月は、この残りの元金に利息が付きます。残りの元金が0円になるまで計算を繰り返します。

多重債務について

複数の金融機関などから借金を繰り返すことで借金が雪だるま式に増え、返済が困難になることです。

多重債務のきっかけとしては、次のようなものがあります。失業、事故や災害で思わぬ出費、収入減、悪質商法の被害、病気やケガで働けない、家族の病気や世話で働けない、連帯保証人になり借金の肩代わりなどがあります。

クレジットや借金で困ったら、まずは消費生活センターへ相談してください。電話番号は188 イヤヤと覚えてください。

